



「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)蔓延下における

授乳行動についてのオンラインアンケート」

の実施とご協力者の募集



- 赤ちゃんにとって授乳から得られるエネルギーや栄養素は適切な発育・発達のためにとても重要です。
- しかし、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を受けて、出産されたお母さん方が授乳のための適切な指導や支援が得られてない可能性が懸念されています。

そこで、女子栄養大学栄養科学研究所では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の日常生活や授乳行動への影響を調べるため、**日本国内で出産され、現在2歳未満のお子様の育児をされているお母さん方を対象に**オンラインアンケートを実施しています。

この調査からこれからの「ウイズコロナ」、「ポストコロナ」時代における適切な授乳行動の環境支援と、母子保健の推進に向けた提案が期待されています。

調査には約2万人のお母さん方からのご協力を希望しています。

アンケートは匿名での回答となるため、ぜひご協力をお願いいたします。

ご協力いただける方は、下記 URL あるいは QR コードからアンケートご参加ください
(URL と QR コードは同じサイトに移動します。)

【URL】 <https://www.eiyo.ac.jp/ions/?p=4283>



【QRコード】

お問い合わせ先： 女子栄養大学 栄養科学研究所
准教授 香川雅春

✉ mskagawa@eiyo.ac.jp

☎ 049-281-7743